

（仮称）中央区複合庁舎の整備に向けた
区民ワークショップ

実施報告（本編）

令和2年（2020年）1月

札幌市

目次

| | |
|------------------------|----|
| 1. はじめに | 1 |
| (1) 建替え検討経緯 | 1 |
| (2) ワークショップの目的 | 1 |
| 2. ワークショップ実施方法 | 1 |
| (1) 募集方法 | 1 |
| (2) 実施概要 | 2 |
| 3. プログラム内容と当日の様子 | 2 |
| (1) 全体の流れ | 2 |
| (2) 各プログラムの様子 | 3 |
| 4. 参加者による提案内容 | 13 |
| (1) 1階の使い方について | 13 |
| (2) 区役所について | 14 |
| (3) 区民センターについて | 15 |
| (4) 保健センターについて | 16 |

1. はじめに

(1) 建替え検討経緯

昭和 47 年（1972 年）に建設された中央区役所現庁舎は、老朽化、狭隘化による利便性の低下、駐車場不足等が課題となっています。さらに、区役所庁舎は耐震性能が不足しており、今後も引き続き庁舎として使用するには大規模な耐震改修が必要となります。一方で、改修には多額の費用がかかることや、施設利用の利便性が低下することなどから、改修の実施は現実的ではないと判断しました。

以上の経緯を踏まえ、札幌市では、平成 31 年（2019 年）4 月に「(仮称)中央区複合庁舎整備基本計画」を策定しました。基本計画では、老朽化した現在の中央区役所庁舎を保健センター、区民センターと複合化し、建替えを契機にこれらの課題の解決を図ることとしました。

(2) ワークショップの目的

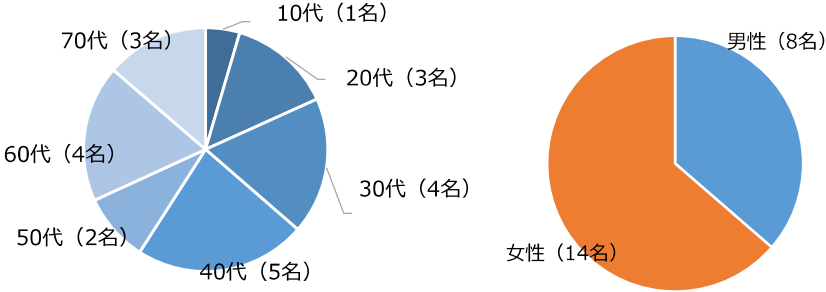
本ワークショップは、札幌市が新しい庁舎のフロア構成等を検討するにあたり、中央区にお住まいの皆様から、使いやすい庁舎とするためのご意見をお聞きすることを目的に実施しました。

2. ワークショップ実施方法

(1) 募集方法

| | |
|-----------|--|
| 募 集 方 法 | ・中央区在住の 18 歳以上の方から無作為抽出した 3,000 名にワークショップの参加案内・申込書を郵送 ・参加希望者は申込書を返送 |
| 抽 出 対 象 者 | 中央区在住の 18 歳～79 歳の区民 |
| 募 集 期 間 | 令和元年（2019 年）8 月 23 日～9 月 6 日 |
| 募 集 人 数 | 20 名程度 |
| 応 募 者 数 | 63 名 |
| 参加決定者数 | 25 名（当日は 3 名欠席） ※応募者多数のため年齢、性別等のバランスを考慮し、抽選により決定した |

(2) 実施概要

| | |
|--------|---|
| テーマ | 中央区役所づくりに参加してみよう |
| 実施日時 | 令和元年（2019年）9月28日（土）9:30～12:00 |
| 開催場所 | 中央区区民センター つどいA・B |
| 参加者の構成 | <p>参加者22名の内訳は以下のとおり 4班に分かれて議論を実施した</p>  |

3. プログラム内容と当日の様子

(1) 全体の流れ

ワークショップは、以下の流れで実施しました。

| プログラム | タイトル | 目的/概要 |
|---------|----------------|---|
| 挨拶・趣旨説明 | 市挨拶/概要説明 | 本日のワークショップの目的を共有するため、市及びメインファシリテーターから挨拶・説明を行いました。 |
| アイスブレイク | 「他己紹介」 | チームメンバー同士の名前を覚え、率直・対等に話し合う雰囲気づくりを目的に実施しました。 |
| 説明 | 基本計画について | 策定済みの基本計画について理解を深めるため、市の担当者からスライドを用いて概要を説明しました。 |
| ワーク1 | 庁舎の事例から学んでみよう | 庁舎で工夫すべきポイントについて理解を深めるため、他事例について学びました。 |
| ワーク2 | フロア構成を考えてみよう | 中央区役所に入居する用途がどの位置にあることが望ましいか、また、どんなことに気を付けて検討すべきか、たくさんのアイデア出しをしました。 |
| 発表・共有 | 考えたことを全体に共有しよう | ワークで考えたことについて、全体に発表しました。 |

(2) 各プログラムの様子

①挨拶・趣旨説明

主催者（札幌市）から、開催挨拶とワークショップの目的等について説明しました。また、メインファシリテーターからワークショップ参加にあたっての心構えや流れについて説明しました。

【当日の様子】



②アイスブレイク：他己紹介

グループ内のメンバー同士のお名前と人柄を知り、話しやすい雰囲気をつくるため、まずはペアでお互いのことをインタビューし、インタビューした相手のことをグループ内で紹介する「他己紹介」を行いました。

【当日の様子】



③説明：基本計画について

札幌市から、基本計画の内容について説明を行いました。

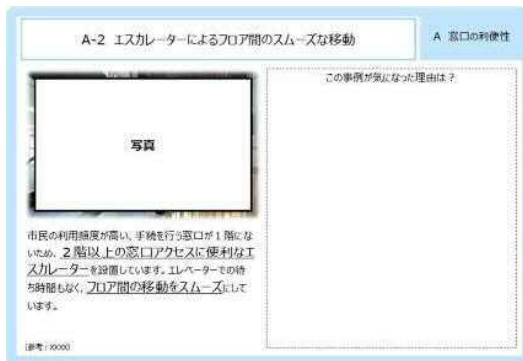
【当日の様子】



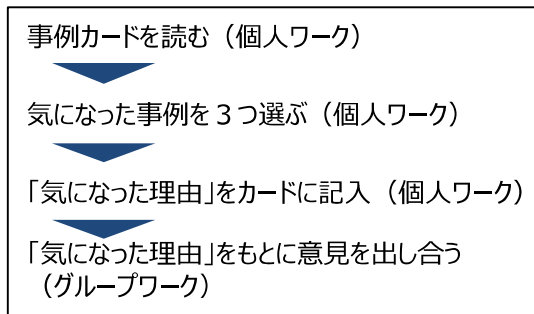
④ワーク1：庁舎の事例から学んでみよう

全国の庁舎での取組をまとめた「事例カード」を用いて、庁舎の計画を考えるにあたってどのような工夫のポイントがあるのかを学びました。参加者には、特に気になった事例を3つ選び、「気になった理由」をもとに意見を出し合いました。

【事例カード（イメージ）】



【ワークの流れ】



事例カードは、4つの観点から全15枚を用意しました。15枚のカードの内容は以下のとおりです。

| 観点 | タイトル |
|--------------------------|--|
| A 窓口の 利便性 | <ul style="list-style-type: none"> ・A-1：窓口の集約による利便性の向上 ・A-2：エスカレーターによるフロア間のスムーズな移動 ・A-3：総合案内等による来庁者の的確な誘導 |
| B 誰にもやさ しい施設 計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・B-1：どんな人にもやさしいユニバーサルデザインやバリアフリー設計 ・B-2：待ち時間などに子どもが遊べるスペースの設置 ・B-3：プライバシーに配慮した相談スペースの設置 |
| C 防災対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・C-1：災害時におけるフリースペースの活用 ・C-2：災害時における区民センターの活用 ・C-3：災害時における災害対策本部の設置 |
| D 機能複合化 によるにぎ わい創出 | <ul style="list-style-type: none"> ・D-1：図書スペースの効果的な配置による市民交流の促進 ・D-2：エントランスを活用した市民同士の出会いのしかけ ・D-3：ホール利用による混雑緩和への配慮 ・D-4：街並みと調和する庁舎デザイン ・D-5：物販施設との一体化による利便性の向上 ・D-6：イベントの開催によるにぎわい創出 |

【当日の様子】



⑤ワーク 1 における議論の経過

それぞれの事例カードについて、参加者から挙げられた気になる理由は以下のとおりです。

観点 A：窓口の利便性

観点 A については、主に以下の点から関心が得られました。

- 窓口のわかりやすさ、利便性が向上することへの期待
- 待ち時間、混雑解消への期待
- 移動や滞在の快適性・安全性の確保の必要性

【意見の内容】

| 事例カード | | 気になる理由 |
|---|------------------------|---|
| A-1 | 窓口の集約による利便性の向上 | 移動が困難な方、窓口で迷う方にとってよくなるのではないか。 |
| | | 利便性の向上という観点では、フリーWi-Fiがあればよいのではないか。 |
| | | どの位の課を集約できるのか気になる。常時・利用の多い課だけなのか？ |
| | | スムーズな案内が必要ではないか。 |
| | | 案内表示をわかりやすくする必要がある。 |
| | | ワンフロアに集約することで移動は便利になるが、どの窓口に行けばいいかわかりづらくなりそう。 |
| | | イスの間隔、座席数は車イスやベビーカーに配慮が必要。 |
| A-2 | エスカレーターによるフロア間のスムーズな移動 | 混雑する、待ち時間が長くないか気になる。 |
| | | 高階層になるためエスカレーターは便利。 |
| | | スロープなどがあつたらよいと思う（エスカレーターばかりではなく）。 |
| | | 安全への配慮が必要。エレベーターを増やすのがよいのでは。 |
| | | 健康の為に階段も目立つところにあつたほうがよいのでは。 |
| A-3 | 総合案内等による来庁者の的確な誘導 | エレベーターは広くしてほしい。 |
| | | 移動がスムーズなのはエスカレーターだが、スペースを多くとるのが気になる。 |
| | | 案内のスタッフがいることで迷わず目的の窓口に行けるのはよい。番号札の発券機の設置、位置も総合案内と一緒にすればわかりやすい。 |
| | | 窓口の一本化により動線がスムーズになることを期待。 |
| | | 総合案内は入ってすぐ目につく場所がよい。 |
| | | 施設の要となるので、わかりやすい仕組みを希望する。 |
| | | 「わかるはず」という意識が先行しがちであるが、「わからない」と感じる方（障がい者、外国の方など）に目を向けた対応ができるとうよい。 |
| | | 案内板はパネルだけでなく、他にも方法があるのか。 |
| 自発的に来ることが少ない（何かあつたら来る）場所であるため、来訪頻度が高くない。その結果、わからないという状況が多い。 | | |
| わかりづらいことが多い。待ち時間の解消になればよい。 | | |

観点B：誰にもやさしい施設計画

観点Bについては、主に以下の点から関心が得られました。

- トイレ等におけるバリアフリーの観点からの改善の期待
- 子育て世代の利便性の確保の必要性
- プライバシーの保護される環境への要望
- 幅広い世代・多様な人々が利用することに対する意識の高さ

【意見の内容】

| 事例カード | | 気になる理由 |
|-------|-------------------------------|--|
| B-1 | どんな人にもやさしいユニバーサルデザインやバリアフリー設計 | あらゆる人に対して優しい設計となるように考慮するのがよい。 |
| | | 幅広い世代が利用し、多種多様な方が利用しやすい環境が必要と思うから。 |
| | | 建替えるのであれば、一番大切だと思う。特に役所は色々な方が訪れるし、高齢者も増えるので、バリアフリーとわかりやすいレイアウトなどは絶対必要。一番大切。 |
| | | 設備上の問題で利用できないことがなくなるから。 |
| | | チャイルドキープ、おむつ替え台、ストマ交替台（オストメイト）が必要ではないか。 |
| | | 大衆トイレの手洗い場にチャイルドキープがあればよい。 |
| | | 多目的トイレの座面の向きに配慮が必要。例えば、体の麻痺した側によって移乗の大変さが違うなど、特に配慮が必要なケースがある。 |
| B-2 | 待ち時間などに子どもが遊べるスペースの設置 | 子どもが退屈そうにしているのので、楽しく待てるようにできたらよい。親としても来庁しやすくなる。 |
| | | とてもよい。安全面を考える必要がある。 |
| | | 子育て世代は意外と保健センター、区役所を利用する事が多く、待ち時間に子どもを泣かせないようにしているが、抱っこやベビーカーだけでは難しい。子ども達が伸び伸び出来るスペースがほしい。 |
| | | 小さい間は目を離せないのが必要。 |
| | | 子どもを一箇所に留めておきたいというニーズはあるのではないかな。 |
| | | 未来のパパ、ママのために必要。 |
| | | クリアボード、乗り越え防止、声、音、絵本、おもちゃ等があればよい。 |
| B-3 | プライバシーに配慮した相談スペースの設置 | 個人情報保護が気になる。 |
| | | 色々な相談ができる場所を期待する。 |
| | | 今までの庁舎は、長机を並べて座る構造で、待っている人に話の内容が聞こえていた。それでも問題はなかったのかもしれないが、最近は個人情報等うるさく言われる時代なので、相談しやすさの面からも大切なことかと思う。 |

観点C：防災対策

観点Cについては、主に以下の点から関心が得られました。

- 災害時の電源確保に困った、という実体験
- 平常時からの訓練の重要性
- 避難所として区役所や区民センターがどのように活用されるか、ということに対する関心の高さ
- 中央区民にとっての災害拠点としての期待

【意見の内容】

| 事例カード | | 気になる理由 |
|-------|-------------------|--|
| C-1 | 災害時におけるフリースペースの活用 | <p>昨年の大規模停電で非常用電源の大切さが身にしみたから。</p> <p>災害時の充電設備や Wi-Fi が必要となるのではないかな。</p> <p>非常用電源を確保すべき。また、冬はお湯が出ないと厳しい環境である。</p> |
| C-2 | 災害時における区民センターの活用 | <p>フリースペースを活用した避難所は必要。</p> <p>災害でない時も活用できるのがよい。</p> <p>忘れた頃にやってくる災害対策は必須で、区民センターがその役割を担う事は重要。</p> <p>避難所としての使い方が具体的にどのような形になるのか気になる。</p> <p>ペットも含めた避難所にしてほしい。</p> <p>訓練は大切。</p> <p>子どもたちへの防災訓練を小学校と協同して取り入れてはどうか。</p> <p>避難訓練に参加する人が少なそう。参加してもらうためにどのような工夫をしているのか。</p> |
| C-3 | 災害時における災害対策本部の設置 | <p>中央区民が困っていることに対応できるよう、しっかりとした規模の本部があってほしい。</p> <p>市・区の災対への取組を区民がしっかり知って、個人・企業の災害への行動を促進するため。</p> |

観点D：機能複合化によるにぎわい創出

観点Dについては、主に以下の点から関心が得られました。

- 集まりやすい場所になることへの期待
- にぎわい創出によるイメージアップ
- 機能複合化による利便性の向上への期待
- 区民のシンボルとしての愛着の醸成

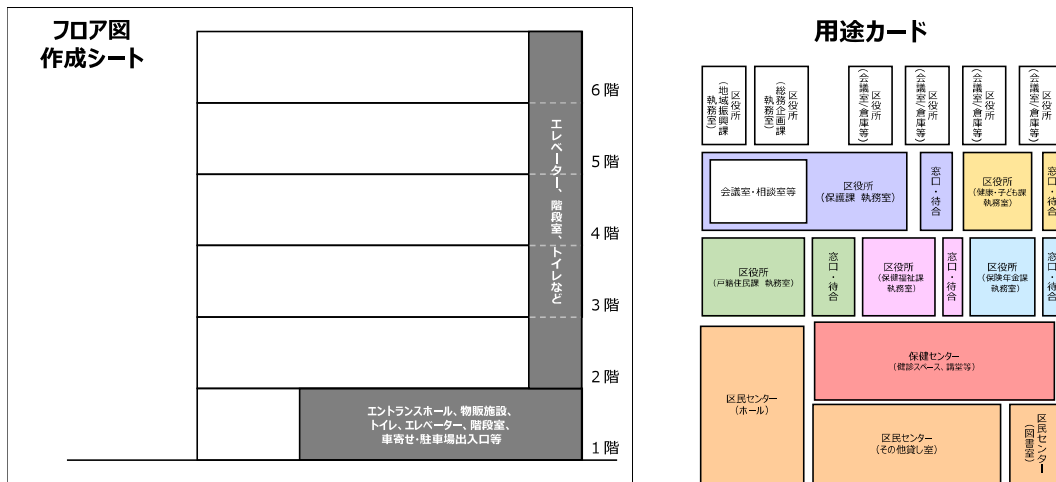
【意見の内容】

| 事例カード | | 気になる理由 |
|-------|-------------------------|--|
| D-1 | 図書スペースの効果的な配置による市民交流の促進 | にぎわいが生まれてよい。 |
| | | 何階に設置するかにもよるが、集まりやすい場所にしてほしい。 |
| | | 図書スペースのみを利用する人のために混雑しないか心配。また、災害時、本棚を移動できるようにしたほうがよい。 |
| | | 区民センターで本が借りられることを知った。 |
| D-2 | エントランスを活用した市民同士の出会いのしかけ | カフェだけではなく、物販施設・図書スペースなど複合的な場にするともっとよくなると思う。 |
| | | せっかく素晴らしい庁舎をつくっても、人が集まりやすい仕掛けを作らないともったいない＆市民の生活に寄り添えないと思ったから。 |
| D-3 | ホール利用による混雑緩和への配慮 | 車イスやベビーカーには有難い。 |
| D-4 | 街並みと調和する庁舎デザイン | 札幌らしさ、中央区らしさのある愛着のわく建物がよい。 |
| | | 隣接するホテルとの調和。 |
| D-5 | 物販施設との一体化による利便性の向上 | コンビニがあると必要な物をすぐ揃えることができて助かる。イトインスペースがあるのも子どもの都合に合わせて食べさせたりできてよい。 |
| | | 窓口利用に限らず、気軽に立ち入ることで人と繋がりができる雰囲気ができるとうい。 |
| | | カフェ、パン、コーヒー、ピザ等が食べられるイトインスペースが気になる。 |
| | | 待ち時間が長いのでカフェスペースがあると便利。 |
| D-6 | イベントの開催によるにぎわい創出 | イベントの開催は市民が集うよい機会になると思った。 |
| | | 前に住んでいた池袋は、消滅可能性都市と言われ怖いイメージのある場所だったが、市と市民が団結して、南池袋公園・池袋リビンググループを実施したことで、住みたい街になった事例から、ぜひ取り入れたい。 |
| | | 大通りのイベントなどでは混雑する。駐車場をどうするかは課題。 |
| | | ハコを作るのが目的ではなく、それをどう利用するかが大切。 |

⑥ワーク2：フロア構成を考えてみよう

このワークでは、まず、「フロア図作成シート」と、複合庁舎を構成する各施設の用途が示されている「用途カード」を用いて、どのフロアのどの位置にどのような用途が入るのがよいか、2人または3人1組で考えました。さらに、考えた結果をグループ内で共有しました。

【使用したツール】



【検討の様子】



次に、作成したフロアプランを見ながら、ワークシートを用いて、用途別に気をつけたほうがよいことや、1階の望ましい使い方について考えました。また、考えた結果をグループ内で共有・整理し、提案としてとりまとめました。

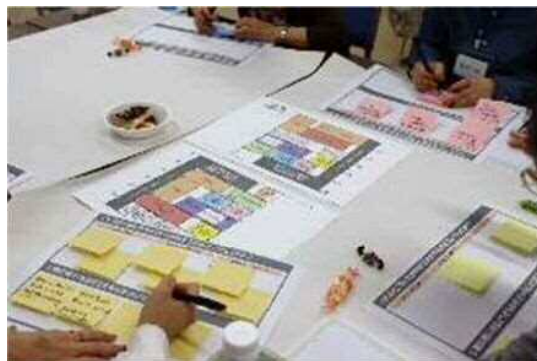
【ワークシート】

| どんなところに気を付けて検討するのがよいでしょうか？ | | |
|----------------------------|--------------|--------------|
| 区役所に関すること | 区民センターに関すること | 保健センターに関すること |
| | | |

1階の使い方はどうするのがよいでしょうか？

| |
|--|
| |
|--|

【当日の様子】



⑦発表・共有

各班の代表者から、全体に対して、各班で議論した内容を発表しました。

【発表の様子】



4. 参加者による提案内容

ワークショップを通じて得られた参加者からの提案を下記のとおりまとめました。新庁舎のフロア構成等を検討していくうえでの参考とさせていただきます。

(1) 1階の使い方について

1階は、複合庁舎のエントランスでもあり、誰もが通る場所となることから、総合窓口を置くという可能性だけではなく、イベントが開催できるスペースや利便性を向上させる用途を配置することで、明るく開かれた場所とすべきとの意見が得られました。また、災害時には避難場所や食料等の備蓄スペースとして活用できるようなスペースとすべきとの意見が得られました。

【1階の使い方はどうすればよいでしょうか？】

| 提案 | 当日出た意見（一部要約） |
|-----------------------------|--|
| 開かれた明るい空間に | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 1階に集めすぎず、全フロアへの入口みたいなスペースとする ✓ 1階を広く使う ✓ よく利用する設備・施設があるとよい ✓ 開放的で入りやすい、過ごしやすい雰囲気 ✓ ゆっくり休める休憩スペースに ✓ 緑がほしい ✓ 光のある明るい空間に |
| イベントの開催やギャラリースペースとして利用する | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 待合の壁利用、ギャラリー等 ✓ 小さくてもよいので、読み聞かせ等のイベントがあるとよい ✓ ちょっとした催し物ができるスペースがある ✓ 活気のある感じ ✓ 区民全員が利用できるギャラリースペース ✓ 展示スペース、花展を開けると嬉しい（水を使える） |
| 人に優しいスペースに | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 多目的トイレの設置 ✓ 子どもが遊べるコーナー ✓ 託児スペース ✓ 子ども食堂（夜間食堂） ✓ 授乳室の完備（給湯）、出来れば個室3室くらい ✓ 離乳食（介護食）の自販機 |
| 交流ができる、にぎわいづくりのための場所に利用する | <ul style="list-style-type: none"> ✓ コンビニがあつたらよい ✓ フリースペースができる配置 ✓ イートインカフェの設置 ✓ 物販ができるレンタルスペース ✓ サークル等アピールできるスペース ✓ 交流に重点をおく |
| わくわくする場所にする | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 老若男女が利用しやすいカフェを入れる ✓ 様々な複合用途を組み合わせる |
| 災害時にも対応できるスペース・機能を設けることが必要 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 災害対応のスペース ✓ 災害時も使えるトイレ ✓ 普段は共用スペース、非常時には避難場所 ✓ 非常時の物品の保管場所が必要（水、食品、他） ✓ 非常時の電源・WiFiが確保できるように |
| わかりやすい案内・情報が得られる場所としての機能の設置 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 総合案内の窓口（コンシェルジュ）、多言語対応（コールセンターと連動） ✓ 保健センター/区民センターに関する情報に手軽にアクセスできる ✓ 案内受付だけでなくパネル等を設ける ✓ 各階共通の総合案内を設ける ✓ わかりやすい案内に ✓ 掲示板の設置 |

(2) 区役所について

区役所の配置を検討するにあたって重要なポイントとして、市民がよく訪れる窓口に関する意見が多く出ました。待合室はゆとりのあるスペースとすることで、待ち時間も過ごしやすくする、手続きを行う頻度が高い課をワンフロアに集約する、等の提案がありました。

【区役所はどんなところに気をつけて計画するのがよいでしょうか？】

| 提案 | 当日出た意見（一部要約） |
|-------------------|---|
| 快適な待合室環境とわかりやすい案内 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 待合室は大きく ✓ 来所の意図を聞き分けられるよう、人による案内も欲しい ✓ 区役所に来た用件に応じた部所の案内 ✓ 職員の方の顔が見やすいように ✓ 待ち時間の負担を軽減させるようなリラックスできるようなソファ ✓ 電子案内板+人による案内 |
| 混雑が解消できる工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 待ち時間の目安を知らせる ✓ フードコートのような呼びだしベルがあればよい ✓ 混雑時の待ち時間等の状況表示 |
| わかりやすさ向上の工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 場所をわかりやすくする ✓ 表示の明確化（各課の役割・手続きは全てわかるように） ✓ QRコードを読みこむと行く場所が表示されるとわかりやすいのでは ✓ フリーWi-Fiの活用 ✓ わかりやすさを一番大事にしてほしい ✓ どの窓口に行くか案内がある ✓ たくさん調べてからでなくても安心して訪れられるように |
| 待合・手続きが楽しくなる工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 子どもが遊ぶ場所設置 ✓ 手続きが楽しくなるような工夫 ✓ 必要な手続きのすぐろくみたいなのがでてくる機械 |
| わかりやすい窓口の配置 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 窓口は並列に集約 ✓ ワンフロアで手続きが済む ✓ わかりやすい配置、サイン ✓ わかりやすい動線 ✓ 総合窓口→各課へ、区民サービス、区民相談 ✓ 用事ごとの手続きのしやすさ、転入出、出産、福祉など |
| プライバシーに配慮した環境づくり | <ul style="list-style-type: none"> ✓ プライバシーの配慮 ✓ 相談は周りに話が聞こえないように |
| 使いたくなる施設 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 重々しい空気にならない様なデザイン ✓ 明るい空間 |
| ユニバーサル・バリアフリーな対応 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 外国人でも使えるように英語や中国語による音声での呼び出しや文字をボードに出す ✓ 言葉の不自由な方の対応 ✓ 文字の読めない方への対応 ✓ バリアフリー（国籍も） ✓ 子供に優しい ✓ 高齢者に優しい |
| 災害時でもみんなにやさしい施設に | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 防災時のバリアフリー ✓ 高齢者、障がい者に優しい設計 ✓ 色々な人（ベビーカー、杖を持った人等）が座れる広いスペース ✓ 2階のベランダ（イベント、空中ガーデン、津波の非難場所） |
| 駐車場の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 駐車スペースの確保 ✓ 駐車場の位置 |

(3) 区民センターについて

みんなが行きやすく、利用しやすい区民センターにすべきとの意見が多く得られました。また、平常時の活動だけでなく、災害時には避難場所として機能するよう、それを前提とした計画とすべきとの意見がありました。

【区民センターはどんなところに気をつけて計画するのがよいでしょうか？】

| 提案 | 当日出た意見（一部要約） | |
|--------------------------|--|---|
| 「行きやすい」「使いやすい」を大切に | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 使いやすさ、借りやすさ ✓ 憩いの場、くつろげるところ ✓ 待合スペースを設ける | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 明るく開放的に ✓ 物販施設を1階だけではなく近くにおく |
| 一部の人だけでなくみんなが利用しやすくなるように | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 一部の方がよく利用している ✓ ワークショップや教室のPRが弱いので、利用者に偏りがあると感じている ✓ 区民センターの利便性をもっとわかるように ✓ 新規で入りにくい（予約がとれない） | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 居心地の良い空間に ✓ 利用の仕方の説明 ✓ 皆が使いやすい設計 ✓ 区民への周知度の高上 ✓ 若い人も普通に利用できる |
| 交流促進のためのスペース・取り組みを | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 区民のきずな育むグループワークの実施 ✓ 子育てサロン ✓ ネットワークづくり ✓ サークル相談（講座、サークルづくり） | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 他人との交流の場として ✓ 時間待ちが容易な場所 ✓ 多様な施設（視聴覚室、調理室、体育ホール）など ✓ 利用しやすい ✓ カフェスペース |
| 多様な利用ができる場所を | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 中高年相談室（スマホ、パソコン、電子ペイ） ✓ 健康推進のため身体を動かす習い事（ダンス、ジム） | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 図書室、マット（災害時にベットになる） ✓ 安価で利用できればよい |
| 災害時にも活用できるスペースに | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 災害時に機能的に利用できる | |
| わかりやすい情報発信・広報・予約を！ | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 情報がすぐわかる ✓ どんな場所なのか役割が分からなくなる ✓ 広報のあり方 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 予約がとりやすいようなシステムと十分なスペース ✓ イベントの開催（魅力的な） |

(4) 保健センターについて

アクセス性や利便性への配慮のため、1フロアで検診が受けられる、関連窓口を同じフロアにまとめる、等の提案がありました。

また、利用頻度が高いと想定される子どもや子ども連れの家族に配慮した意見が多数得られました。

【保健センターはどんなところに気をつけて計画するのがよいでしょうか？】

| 提案 | 当日出た意見（一部要約） |
|----------------|---|
| アクセス・利用しやすい配置に | <ul style="list-style-type: none">✓ 低層階にしておく✓ 関連の窓口を同じ階に配置✓ 健診を1フロアで |
| 利便性の向上 | <ul style="list-style-type: none">✓ お母さんに必要な物を充実✓ 健診中の待ち合いに読み物 |
| 相談しやすい環境・体制の構築 | <ul style="list-style-type: none">✓ 子どもの発達、困りごと、相談のできやすい人の対応✓ 高齢者の健康相談、病院とはちがう形で✓ プライバシーにも配慮する✓ 施設の認知度の向上✓ 相談できる内容✓ 健康にまつわる相談にのってもらいやすい体制✓ 健康相談に気軽に来られるような雰囲気 |
| 健康増進に役立つ機能 | <ul style="list-style-type: none">✓ 健康器具の充実✓ 年齢別コース（アスレチック等）、女性コース✓ 一人でチェックコーナー✓ 栄養相談が常時できる（介護、胃の切除、幼児食等）✓ 健康情報が得られる仕組みがある |
| 子どもに配慮したスペースに | <ul style="list-style-type: none">✓ 子どもが楽しめる✓ 子ども用スペース✓ 相談できるスペース✓ 授乳スペース✓ スペースの有効活用（高齢者と子どものふれあい） |